

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.32】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は3人家族のモニターです。

今回の画像の様子は、冷凍庫で長期保存していた鱈の西京焼き、菓子パン、野菜類を処理したものだそうです。魚介類のため、ある程度の異臭の発生を覚悟していたそうですが、処理中・処理後ともに異臭は発生せず、ごみ収集日までストレスなく保管できたそうです。

電気生ごみ処理機の使用によるごみの減量の目的について質問したところ、環境的効果を重要視し、自身でリサイクルできるものは極力実施したいと考えており、また、一人一人が持続的な環境作りについて考え、小さなことからでも取り組むことが大切であるとの回答でした。

電気生ごみ処理機を使用するようになってからは、食べ残しが出ないように買いすぎや作り過ぎに気をつけるようになり、その結果として、プラスチック製容器包装の排出量が減ったとともに、可燃ごみや資源物の分別と排出には、より一層気を配るようになったそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声을参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp